



▲大盛況のわいわいサークル

10月31日、北の台小学校で同校PTAによる「わいわいサークル」が開催されました。校庭にはつきたての餅の即売や焼き鳥、創作遊びなどの出店が並び、来場者はお目当てのお店で遊んだり、食べたりして、楽しんでいました。【吉江 旭】



▲北の台小で福祉教室

11月2日、北の台小学校で4年生を対象とした福祉教室が開催されました。講師の金子寿さん（F.L.C代表）が、体の不自由な方の日常生活の様子や子どもたちに分かってほしいことなどを、写真や動画で説明しました。【福島 順一】



署名記事は広報まちかど特派員から



▲合言葉は「そなえよ、つねに」

11月3日、城山公園でボーイスカウト日本連盟による「ボーイスカウト神奈川県央地区ラリー」が開催され、約600人が参加しました。「そなえよ、つねに」を合言葉に、4つの部門でゲームや体験コーナーを設け、ポイントラリーを行いました。【秋元 謙治】



▲環境・エネルギー展

11月22日、リサイクルプラザで「あやせ環境展」と「地球の未来とエネルギー展」が開催されました。地球温暖化防止啓発など13のブースやソーラーカーの展示のほか、マイカー使用自粛のため、徒歩や自転車などで来場した人には綾瀬産の卵のプレゼントもありました。【米山 徳治】



▲綾瀬ならではの、農園と基地巡り

11月23日、市内農園と厚木基地を巡る「あやせならではのツアー！」が開催されました。参加者は、基地内でマッカーサー・ガーデンの銅像やフィールドのヘリコプターなどを見て歩いたほか、大上にある農園「みのりファーム」で大根やブロッコリーなどの収穫を体験しました。【米山 徳治】



▲「割り箸で描く」年賀状

11月21日、市役所であやせボランティアセンターが「割り箸で描くカレンダー・絵手紙体験」を開催しました。割り箸で引く線の太さを使い分けて、干支の甲や文字を表現し、年賀状やカレンダーを描きました。参加者は「個性豊かな甲や字体になって楽しかった」ようです。【馬場 正勝】



▲美しい富士山

11月21日、白い帽子をかぶったような富士山を見ることができました。豊かな自然と富士山が調和した景色は、綾瀬の宝物だと思います。美しい景色に、日々の平和を願いました。【高橋 元】



◀ 蓼川老人会有志が三浦で歩け歩け運動

12月4日、三浦市内で蓼川老人会さわやかクラブの有志22人が歩け歩け運動を行いました。県立城ヶ島公園内（同市三崎町城ヶ島）でウォーキングをし、白秋記念館内を見学しました。【大滝 隆司】

**社会を明るくする運動推進大会**  
**講演や劇でつなぐ**  
**心・地域**  
 1/30(土)、オーエンス文化会館で開催

1月30日(土)10時～12時15分、オーエンス文化会館で、社会を明るくする運動推進大会を開催します。

青少年の非行防止と健全育成、安全で安心して暮らせる地域社会づくりに取り組む市同運動実施委員会が、「地域のつながり」をテーマに主催するものです。

作文コンテスト入賞者の表彰や朗読発表のほか、東海大学教授の宮森孝史さんによる「心ってなに？ 心がわかれば地域もつながる」と題した講演、綾北中学校ミュージカル部による演劇もあります。定員200人（先着順）です。

園同運動実施委員会事務局（福祉総務課内） ☎70・5613。